10月22日 土曜日 21日発行
昭和30年 西暦1955年

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

第3255号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記為第9類新聞紙類・内政内部証警台警字第0136号)

天気予報
今晩 北の風晴一時曇。
明日 北の風晴、時々曇。



4版

# 民自、挙党参加を決定

## 新党準備会 廿六日に発足

### 四者会談 運営方法など協議

民自四者会談は二十一日午前十一時十五分から永田町のグランド・ホテルで開かれ、民主党から岸幹事長、三木総務会長、自由党石井幹事長、大野総務会長が出席、自由党側から前日の首脳会議の結論を報告し『民主党の合同に関する覚書を容認、自由党も二十五日の両院議員総会で新党結成準備会発足を党議決定することになった』ので、ついで四者は二十六日に準備会を発足し、挙党これに参加することと準備会への進め方について協議した。

この結果、二十六日には民自両党の政策、組織両委員会が解散され、新党結成準備会が発足して保守合同問題は大きく前進することになった。しかし『総裁鳩山』問題と『公選』問題の調整、日ソ、日比など外交問題を中心とする重要政策の話合いは未解決のまま準備会に持込まれることになり、とくに自由党は戦術を転換して準備会内で鳩山総裁引きおろしの巻返しにでる方針を固めているので新党結成まではなお曲折はまぬがれないとみられる。いずれにしても民自両党合同促進派は臨時国会前の十一月三日ごろには新党を発足させる方針であり、ここ数日が保守合同の大きなヤマとなり、合同をめぐる動きも[illegible]なろう。

### 自由党 緊急総務会で了承

自由党は二十一日午前十一時二十分から平河町の党本部で緊急総務会を開き、石井幹事長から前日の首脳会議の経過を報告、了承を求めた。この結果総務会は速やかに新党結成準備会を発足させて挙党これに参加し、公選問題は準備会で解決することを全会一致で了承した。また準備会切換え党議決定の両院議員総会は二十五日午後一時から平河町の党本部で開かれる。

# 国際論争に発展？

## 米、巨頭会談の記録(一部)を発表

【ワシントン二十日発ロイター＝共同】米国務省はジュネーヴ四国外相会議を二週間後に控えた二十日、去る七月のジュネーヴ四国巨頭会談に関する記録をのせた全文八十八頁の小雑誌を発表した。この記録によるとアイゼンハワー米大統領は巨頭会談二日目に『米国は攻撃をうけない限り戦争には参加しない』と次のように述べている。

米国は話合いと友好的協議に信をおいている。米国が戦争に参加するのは攻撃を受けた時だけである。米国では行政府が宣戦することは出来ず、議会の自由討議と表決によってはじめて宣戦できることになっている。

【ワシントン二十日発UP＝共同】米国務省が二十日発表した巨頭会談の記録によればアイゼンハワー大統領はドイツ統一問題と欧州安全保障問題の関係について次のように発言している。

東西双方の主要な意見不一致点はドイツ統一の緊急度についてである。ソ連はドイツ統一を当分の間延期して新たな全般的安保機構を創設することこそ安全保障に役立つと考えているようだが、われわれはドイツの分割状態こそ欧州の安全をおびやかすものと信ずる、われわれはドイツ統一と欧州安保が不可分の問題であると[illegible]

なおこの小雑誌は[illegible]談の全記録を公[illegible]の会談参加国の[illegible]た』と述べている[illegible]は巨頭会談後間もない今その記録を公けにすることには反対だとしているといわれ、米国がたとえ一部にせよ発表したことは今後の国際論争の種になるものと思われる。

### 松本全権閣議に報告

政府は二十一日の閣議終了後午前十一時五分から引続き首相官邸で閣僚懇談会を開き、約一時間にわたり松本全権から日ソ交渉の経過について報告を聞いた。

## 国連軍縮委 きょう再開

【ニューヨーク二十日発＝共同】国連軍縮委員会(安保理事会の十一国にカナダを加えた十二ヵ国で構成る)は二十七日からジュネーヴで開かれる米、英、仏、ソ四国外相会議を前に二十一日午前から会合する。今回の委員会の目的は、このほど行われた米、英、仏、ソ、カナダ五ヵ国の軍縮小委員会の報告を検討し、あわせて安保理事会と国連総会に提出する委員会自体の報告書作成にある。

## 保守合同に関心

### デューイ氏 鳩山首相に表明

【写真は左から鳩山首相、デューイ氏、アリソン大使、根本官房長官】

二十日夜来日した前ニューヨーク州知事トーマス・E・デューイ氏は二十一日午前九時半アリソン駐日米大使に伴われて首相官邸に鳩山首相を訪問、来日のあいさつをのべるとともに約二十分間にわたって懇談した。

この会談でデューイ氏は日ソ交渉保守合同問題などについて深い関心をよせ、とくに日ソ交渉の見通しについて首相の所信をただしたのに対し、首相は『領土問題でエトロフ、クナシリ返還の世論が強いので、この問題の解決を図りたい。そのため交渉の妥結はすぐというわけにはいかないだろう』と述べた。

デューイ氏はさらに『社会党の統一によって保守合同が促進されると聞いたが、まもなくこれが実現するとのことなのでまことに喜ばしい。合同後は保守党が一本になって進んでもらいたい』と要望した。首相は『うまくいくと思う』と答え、デューイ氏も保守合同に大きな期待を持っている旨を述べ、今後なお一層日米協力を深めることを約束して会談を終った。

### 根本長官記者団に報告

根本官房長官は二十一日正午の記者会見で、同日朝行われた鳩山首相とデューイ氏との会談における首相の日ソ交渉に対する見解を次のように語った。

首相は日ソ交渉の早期妥結のために歯舞、色丹の返還だけでは国民感情は満足しない。クナシリ、エトロフなど南千島の返還も合せてソ連に要求し、日ソ交渉は国民の支持の下に決めなければならない旨をデューイ氏に伝えた。しかし首相としてはソ連が、日本側の要求に応ずることは困難であろうとの見解をも伝えた。

## ジグザグコース

### ソ連の"二枚舌外交"

目下足ぶみ状態にある日ソ交渉をめぐって国内で『早期妥結だ』『いや慎重にやれ』とケンケンガクガクの論戦が展開されているとき、米国防総省から『対日戦関係の文書』が十九日発表された。これに対し、わが外務省は『日本にはほとんど影響はない』とさして重視していないようだ。しかし直接の影響はなくても日ソ交渉の参考にはなると思う。

この文書の日本降服前後のいきさつに関する部分で『一九四五年五月二十八日スターリン首相はトルーマン大統領の特使ホプキンス氏にたいし、日本が降服を申入れ、寛大な条件を要求するかもしれないと警告、さらにもし連合国側が無条件降服でなく、これに修正を加えた条件の受入れ決定を余儀なくされたら、日本にたいして"二枚舌"を使い、連合国は真の平和条件を隠しておいて、占領軍が日本に入ってから思う通りの仕事をやればよいと提案した』とスッパ抜いている。

当時スターリン首相は日本から連合国との和平あっせんを頼まれていたのだ。このケンカの仲裁役が同年七月二十四日に米国が原爆を持っていることを初めて知らされるや、俄然火事場ドロに早変りし、ヤルタ協定実施にかんする国府との交渉がまだ完了していないにもかかわらず、八月六日の広島に対する第一回原爆投下の三日後に、ソ連は日本にたいし宣戦を布告して満州に軍を進めた。

ソ連、中共の対日国交回復呼びかけも"まず国交の回復、その後で戦犯の釈放"といった常套手段できているようだ。ソ連首相はスターリンからブルガーニンに変っているが、『真の平和条件を隠しておいて、占領軍が日本に入ってから思う通りにする……』という"ソ連の二枚舌外交"はなくなっていないようだ。日ソ交渉の早期妥結を唱える人たちは、この点をよく考えるべきではなかろうか。(Q)

【写真は故スターリン氏】

## 欧州かけある記

### 近藤天

#### スイス ⑦

## 他力借りぬ平和

### 徹底した民主々義

世界の雪どけはジュネーヴから始まったといわれるが、スイスはたしかに東と西の和解にふさわしい国である。国民は仏独伊三国系から成り、ことばはそのほかに英語も通用する。国際赤十字の国であり、一八一五年いらい永世中立国である。

しかしこの平和の国は忽然と出現したわけではない。ウィリアム・テルの伝説が語るように、一二九一年以来、実に五百余年の闘いが続いた結果である。現に人口四百五十万の小国でありながら、国民皆兵、百万の現役、予備兵がいる事実は、中立と平和が単なる他力本願でないことを示している。

スイス軍は装備を各人が持ち帰ることになっているので、各家に軍服と一挺の銃が必ずあるわけだ。

スイスはまた徹底したデモクラシーの国で、村や県の会議も天気のいい時は広場に机を持出して大会で一切をきめる。だから自由の空気はアルプスのように澄みきっている。ナチを逃れたヘッセ、近くはアメリカと縁を切ったチャップリンがこの国に来たのは偶然ではない。

スイスの首府はベルンだが、最近はジュネーヴの方が世界的である。むかしの国際連盟の所在地だが、今でも国際会議場として大きな役割を果している。美しいレマン湖をはさんでモンブラン橋を中心に立ならんだビルが見事である。

ジュネーヴがフランス風のしゃれた明るい町だとすれば、チューリヒは落着いたドイツ風の都会である。チューリヒ湖も山の湖らしい。スイス第一の都会、商工業の中心地で、駅から湖岸に通ずる大通りはパリやロンドンにひけをとらぬ近代美の街を形造っている。

スイスはいうまでもなく観光の国でもある。モンブラン、ユングフラウ、マッターホルンなど四千メートル級の万年雪を背景に道路は縦横に通じ、鉄道も世界一の密度を誇っている。アルプスの中心地、ツン、ブリエンツの両湖にはさまれた絶好の観光地インターラーケンからは、ユングフラウの三四五四メートルまで登山電車が通じている。わずか人口五千の町だが大ホテルが立並び、カジノ庭園にある花時計が珍しい。

首都ベルンも風光明美、窓々を彩るジェラニウムの真青な葉と真赤な花が印象的であった。石だたみの街に昔ながらの古い家並が永い歴史を物語っている。市の中心に昔から名物の大時計塔があり、一時間ごとに鳴る鐘の音が旅愁をそそった。

(筆者は本社監査役)

写真はインターラーケンの花時計(筆者撮影)

## 粋人酔筆

### 熊まつりの話

北海道では、道立公園のニセコアンを『東洋のサンモリッツ』と宣伝しているがちょっと浅間山麓に似た高原の温泉で、観光ホテルもヒュッテの感じがあり、朝など小鳥の啼き声が楽しい。

ホテルの前に小さなおみやげ屋があって、熊を一匹飼っている。北海道では別に珍らしい風景ではないが、その若い主人がヒゲが濃くて眉がふとく、へんに蒼い皮膚をしていて何となくアイヌくさい。一個金十円のカビだらけのコッペパンを買って熊にやったら、いろいろ熊の話をしてくれた。

イオマンテというのは『熊まつり』のことだが、この犠牲になる熊がキムン・カムイ。キムは山、カムイは熊で『山から生捕ってきた熊』の意味。

ところが面白いのは神さまも悪魔もやっぱりカムイというんだから、アイヌにとってはこの三者は共に『恐ろしいもの』という意味で同じものなのである。

イオマンテはキムン・カムイを殺して、その魂を神に返すという神聖な儀式なんだそうだが『進駐軍が子熊を殺すのは残酷だから禁止するなんていってきたことがあるんですがアイヌは、アメリカ人だって牛や豚を殺すじゃないかといって笑ってましたよ』といって、その式典の様子を詳しく説明してくれた。その時は別に何とも感じなかったが、実はその後洞爺湖畔で、去年やったという その熊まつりの記録映画を見て、初めてなるほどと思った。なるほど、これはアメリカ人に残酷だといわれても仕方がないわい、と思ったのである。

色彩映画だから、リムセ(踊り)の男女の色とりどりのアッシは実に美しいんだが、踊りそのものはヘンに気の抜けたような、いいかげんなものだし、祭壇は美しく飾られているが、四方の柱からハリガネを張って熊のクビに縛りつけ、動けないようにしてあるのがそれだけでも何となく可哀そうでいけない。

その周囲をぐるぐるまわって歌と踊りがくり返され、やがて酋長が熊を目がけて矢を射る。これは先にタマのついた美しい彫刻のある花矢で、熊が天国へ帰る時の土産だそうだが、それを熊が手で払いのける。間髪を入れず第二の仕留矢が射込まれて、熊が血まみれになる。これを四方のハリガネを力いっぱい引張って絞め殺す、というシカケなんだが、なかなか熊が死なず、苦しそうにのた打ちまわるので如何にもいたいたしい。

アイヌがまだ民族としての精悍さを失わず、弓矢を持って山野を駆けめぐり『神にして悪魔なる熊』に必死で対決していた時代には、リムセもあんなフヤけたようなものではなかったろう。第二の仕留矢も強弓に引きしぼられ、一矢で熊の息を絶ったろう。これなら残酷なんてものでなく、悲壮美にみちた厳粛な民族の祭典といえる。

しかし今のアイヌにそんな精気はない。珍らしそうな生活様式とチャチな踊りを見せて、ほそぼそと生きているんだが、若いアイヌ諸君はそれを屈辱として悩んでもいるらしい。だがこれはつまらんことだ。野球だってレスリングだって見世物になっている世の中だ。むしろもっと民族としてのショウマンシップに徹底して、職業野球の選手ぐらいに弓術の訓練をし、歌も踊りももっと勉強して、せめて熊まつりだけは、立派なものを見せるようにしてみたらどうか。

もっとも年は取っても酋長だけは流石に相当なもので、汽車も二等でなければ乗らないというし、先年小野佐世男画伯が部落へスケッチに行った時、何か娘に対して失礼な行為があったといって、腰の刀に手をかけると、ハッたとばかり睨みつけたら、画伯はその威勢に驚いて、真青になって逃げまわったという。しかもその腰の刀というのが、実はタケミツだったと聞くと、これはちょっと頼もしいようなものではないか。

出林信馬

東京株式仲値
□新株落 △配当落
(21日前場終値)

| 銘柄 | 値 | 銘柄 | 値 | 銘柄 | 値 | 銘柄 | 値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 倉レ | 126 | 小西六 | 108 |
| | | | | 旭化成 | 387 | カボン | 40 |
| | | | | 山陽パ | 136 | 三井物 | 142 |
| 特定銘柄 | | 信越化 | 94 | 日本パ | 114 | 第一物 | 137 |
| | | 東亜[illegible] | 148 | 国策パ | 137 | 白木屋 | 288 |
| 東海上 | 264 | 昭電工 | 118 | 東北パ | 117 | 高島屋 | 110 |
| 郵船 | 54 | 日本曹 | 105 | 大東紡 | 103 | 日活 | 73 |
| 新三菱 | 77 | 旭電化 | 98 | 商船 | 48 | 松竹 | 220 |
| 日清紡 | 275 | 三菱造 | 97 | 三井船 | 52 | 東宝 | 1330 |
| 味の素 | 299 | 三井造 | 128 | 飯野海 | 69 | 大映 | 168 |
| 三越 | 297 | 三菱重 | 67 | 西武 | 370 | 日本粉 | 133 |
| 三菱地 | 504 | 石川重 | 95 | 藤田興 | 219 | 日清粉 | 128 |
| 平和不 | 225 | [illegible]工 | 148 | 東京ガ | 83 | 日本ビ | 185 |
| 三井金 | 120 | 東洋ベ | 127 | 東電 | 618 | 朝日ビ | 197 |
| 三菱金 | 118 | 日立造 | 57 | 日銀 | 1950 | キリン | 217 |
| 日鉱 | 110 | 浦賀 | 65 | 東銀 | 56 | 宝酒造 | 130 |
| 住友金 | 116 | 日平 | 18 | 三井銀 | — | 台糖 | 279 |
| 三菱鉱 | 57 | 古河電 | 73 | 富士銀 | 87 | 明糖 | 136 |
| 古河鉱 | 81 | 日立製 | 83 | 日証金 | 81 | 甜菜糖 | 133 |
| 同和鉱 | 140 | 東芝 | 69 | 安田火 | 107 | 野田 | 214 |
| 住友鉱 | 65 | 三菱電 | 86 | 大正海 | 92 | 森永 | 188 |
| 三井山 | 68 | 小松 | 67 | 住友海 | 86 | 明菓 | 186 |
| 北海炭 | 69 | 日本光 | 150 | 千代田 | — | 日水産 | 99 |
| 東邦亜 | 77 | キヤノ | 167 | 鋼管 | 90 | 昭和産 | 119 |
| 帝石 | 77 | 東京光 | 40 | 日製鋼 | 77 | 東洋醸 | 92 |
| 日石 | 114 | 東洋紡 | 170 | 八幡鉄 | 65 | 合同酒 | 150 |
| 昭和石 | 141 | 鐘紡 | 138 | 富士鉄 | 58 | 三楽 | 128 |
| 東燃 | 138 | 富士紡 | 125 | 神戸鋼 | 59 | 大阪糖 | 179 |
| 三菱石 | 150 | 大日紡 | 90 | 日特鋼 | 119 | 王子紙 | 250 |
| 大協石 | 146 | 日東紡 | [illegible]4 | 日軽金 | 188 | 十条紙 | 279 |
| 日東化 | 98 | 片倉 | — | 日金工 | 75 | 本州紙 | 100 |
| 日産化 | 85 | 東邦レ | 119 | 日セメ | 172 | 三菱紙 | 98 |
| 三菱化 | 119 | 帝麻 | 37 | 磐城セ | 290 | 北越紙 | 71 |
| 三井化 | 134 | 中織 | 47 | 小野田 | 95 | 三井不 | 801 |
| 協和醗 | 134 | 帝人 | 156 | 横浜ゴ | 159 | 三井倉 | 97 |
| 東合成 | 144 | 東洋レ | 202 | 旭硝子 | 178 | 渋沢倉 | 93 |
| 三共[illegible] | 178 | 三菱レ | 134 | 富士写 | 162 | 東洋埠 | 218 |

## 市況

### 小幅もみ合

ダウ平均の四百十円台突破からさすがに高値警戒の気分が動いて積極買いは一服の振合となり部分的には小口の利食売物もみられて市況は概して小巾もみ合の場[illegible]となった。特に残三十三億円台のせから一段と気乗り薄となり、ほとんどが前日値付近にこげついた。雑株は大証券買の一服で先駆株から、一、二円方小ゆるむものが多くなったが出遅れの製罐、化学株の一部などが根強い買気にささえられて三円内外小高く、結局全般は小巾まちまちのうちにも概して底堅い商状であったなおきようから配当落の大手綿紡五社はいずれも順当に予想配当分を落していた。

▽高い株＝東洋罐四十円、日本鋳造十一円、日鉄鉱、火工品、三菱鉱、旭電化、北海道五円、北海道ガス、北陸電力、第一セメント日立工機、横浜精糖、日本レ四円

▽安い株＝関西電力七円、十条紙、三井不四円



## タマネギ和尚

野州那須原雲巌寺は、鎌倉建長寺派に属し、夢窓国師を生んで高い寺格。植木良雄老師は今年八十六才。タマネギ薬効四十八ヵ条を数え"タマネギ坊さん"の別名あり、建長寺管長にも推されたが受付けず。

植木師は年中早朝から、四、五十人もの衆僧をひきい、山内各堂を巡り、読経する姿は大壮観を呈す。恵まれぬ農村子弟を集め"特殊教育"を施し、時々トラックの助手台に乗って上京。信者の五島慶太氏や、県出身代議士(森下国雄氏など)に"おるかの…"と声をかけて、主人が飛出して"ママアどうぞ"といえば"心配せんでいい、休は丈夫だ。子供は気にかかるから連れて来たよ"とトラックを指さす。

## 地獄耳

### 文相と見参へ

師は"生仏サマ"とあがめられてもいる。近くまたトラックで松村文相と"現代教育論"を戦わすべく上京する。文相の郷里越中富山は、本願寺派が盛んで有名。この会見はさぞ面白かろうと、待たれているという話。

## 内外抄

決闘の場を新党準備会ときめた両党、二十二日と二十五日にそれぞれ勢揃い。見物も面白くなる。

◇

古傷にさわられた思いの日本、泥を洗って傷を出された思いのソ連。今更罪な米の戦争モノ封切。

◇

ソ連の対日参戦をけしかけた覚えはないとマック元帥が声明。今でもいい子でいたいものね。

◇

ソ連から、中共から、北鮮から、ご馳走になったお返しに土産話のラッシュ。聞き手も食傷。

◇

交通安全運動はじまる。期間中だけ取締りの型をみせ、期間中だけ規則に従う型をみせる。

## ないがい川柳

吉田桂司選

夕刊を夜なべの母へ今日も読み　杉並 白石悦子
おねだりは秘書鼻声で膝の上　松本 竹内長夢
子に負けて母は鬼門へ越すときめ　杉並 吉岡晋雄
澄む月へ愛の言葉の照れくさい　文京 木村いつ秋
お見合に畳をむしる珍しさ　城東 法界坊
いで湯号もう富士山に用はなし　墨田 猿谷三十越
偽造酒と知り怒ってる泣上戸　新宿 斎藤耕月



## 青春無宿 (164)

大林清
下高原健二 画

### ねらう男 (六)

弥一がうろうろしているのを放っておいて、光代が駅を出てしまうと、弥一も仕方なしにそのあとをついて来た。

光代は口小言をしつこくいわれるのにも耳を傾けなかった。国電の入口まで来て気がついてみると、折からラッシュ時の眼まぐるしい人の動きの中へ、弥一の姿は見えなくなっていた。ほろ酔い機嫌の足の向け先を思いついたか、それとも木島のあとを追ってひっかえしたかしたのだろう。

光代は家へ帰るよりほかに、どこへ行くあてもなかった。半ば無意識に池袋までの切符を買い、電車に乗った。

身動きもならないほど詰めこまれていた客が、田端、駒込あたりでいくらか空いた。

『なァんだ、光代さん乗ってたんですか』

後から顔をのぞかせるようにして、声をかけた者があった。

『あら』

光代は身を引きながらかすかにさけんだ。こんな時間に銀座から遠くなる方角へ行く電車に乗っている筈のないギター弾きの堂本だった。

『どうしたんです、今日はお店へ出ないんですか』

堂本は人のよさそうな小さな眼をまたたかせながら、不思議そうにきいた。光代の身に起ったことを、何も知らない様子だった。

『ええ、うちへ帰るんですの』

『からだの具合でも悪いんですか』

光代はただ首を振って見せた。

『あんた昨日か今日、榎に会いませんでしたか』

光代は責められているようで苦しかった。たとえ誤解から出ているにもせよ、光代にあるにちがいなかった。今、榎さえしっかりしていてくれれば、光代はそれにすがって、立ちなおることが出来るかも知れないのだ。もしそうでなかったら、自分がどうなって行くかわからない光代だった。

『家にいてくれればいいですが……』

堂本は呟いてから、

『そうだ、あんたいっしょに来てくれませんか。その方がいい、この間の晩の様子を見ても、あんたと彼との間には何かトラブルが起っているらしい。いっぺんよく話し合ってみる必要があるんじゃないですか、なァに話せばわかりますよ』

と、光代の顔色を読みながら云った。

榎と光代の間がこじれていることを知っている堂本はちょっと気兼ねそうなきき方をした。

光代は榎といつ会ったかを思い出そうとした。実は昨日の朝宇田のアパートで会っているのだが、何だかひどく前のことのような気がするのだ。

光代が口ごもったのを、相手は否定ととったらしく、

『昨日から榎が商売を休んでるんで、どうしたのかと思って心配してるんです。今日も時間に出て来ないし、家へ行ってみようと思ってやって来たんですよ。彼、ここんとこ顔色が悪かったし、病気でもしてるんじゃないですかね』

堂本はそう云って顔を曇らせた。

# "制服の群狼"槍玉に

## 立川の"学生連盟"とは……

# 荒っぽい加入勧誘

## "不良"とみれば顔を貸せ

不良グループ"立川の学生連盟"を内偵中の立川署では去る十八日までに幹部格の立川市曙町二の八三自称明大生池田政蔵こと池関沓(二一)と同町三の一〇二無職坪井正一こと中島昭(二〇)同市高松町二の六〇無職少年A(一七)の三人を恐喝の疑いで検挙した。この"学生連盟"は不良学生ばかりの会員百人余りで、同市内の盛り場を我が物顔にうろつき、暴行、恐喝をほしいままにするという恐るべきグループで、付近の学校でもその被害防止策には頭を悩ましていたという。さてその"学生連盟"とは……。

○…"学生連盟"が出来たのは七月初めごろ。土地の不良学生池関沓と中島昭、A少年の三人が小遣銭に窮して考え出したもので、入会金百円と会費月五十円をとり、これを小遣にしようというのだから大変なもの。そこで早速"学生連盟会則"を作成、一応表面の目的は"会員相互の親睦"ともっともらしいうたい文句をつけ、まず同士?集めにとりかかった。この呼びかけに応じて集った会員は約二十名。あきれたことには市内国立立川病院前広場で盛大に発会式を挙げるという念のいった発足ぶりだった。連盟は各班に分れ、班長にはそれぞれ顔ききの不良が就任した。

○…会費集めが目的なので、仕事はまず会員を増やすこと。そこでねらわれたのは不良学生だった。ところが加入勧誘の方法は実に荒っぽいもので、立川駅北口が勧誘場に使われた。会員のM少年(一七)も被害者の一人。八月初めの暑い日の昼ごろ、立川駅に降りたM少年はバラバラと二隣に取かこまれてしまった。『兄さん、顔を貸してくれ』という凄文句にふるえ上ったM少年は家の陰につれ込まれたとたん『生意気だぞ』と目茶苦茶になぐられた挙句入会金百円と会費五十円をとられて、とうとう会員にさせられてしまった。こんな方法で"学連"は忽ちふくれ上り土地の不良の間でも巾がきくようになって来た。しまいには暴力沙汰に及ばなくても、その威力に恐れをなして、不良学生連中は進んで加入を申込んでくるという始末で、会員数は百人を越えるようになった。

○…池ら三幹部を中心とした学連のアジトは駅前北口大通りの喫茶店"M"と"T"で、薄暗い店内は朝から彼らに占領されていた。このほか立川フィンカム正門付近も彼らのたまり場の一つで、ここを足掛りとして昼夜を問わず立川市内を群狼のように歩きまわり、暴行、恐喝などを重ねていた。八月二十八日夜十時頃同市柴崎三丁目路上で駐留軍要員印野作次郎さん(三五)はA少年ら三人に『俺の弟に手を出したろう』といいんねんをつけられ、殴られて顔に全治三週間の傷を負わされた。また八月末の夜八時ごろ、立川二中二年生のB子さん(一五)はそろばん塾の帰り、やはり"学連"のY少年につかまり『会員になれよ』とうるさくつきまとわれた。このほか立川高校の女生徒四百人のうち、ほとんどが『会員になれ』と誘われていたという。(同校生徒指導部長談)

# 五少女も一役

## 旅館根城に桃色サービス

## 『リンコン』お目見得

……り百%の避妊は望めない。……外の方法で九十%以上の確実であるのはコンドームによるとされているが、これにも……

・コンドーム"の名は"リング"コンドーム"略して"リンコン"というが考案したのは新宿区下落合のM水道工業会社の足立順治氏なる御仁、考案したリンコンなるものはコンドームの口のところに直径約五ミリのビニール製リングがあり、特殊な巻き方をしたもので表裏の……

# 蜜流男譚

(アメリカ)

# マンボスタイル異夢

## 続 気流交番日誌 ③

中村獏

ある朝署長さんが、私達署員一同を集めて一席の訓示を垂れた。曰く——

『世の風潮は正に軽佻浮薄にして寒心にたえざるものがあります。加うるに道徳観の低下、罪悪感の欠除はまことに由々しき問題でありまして…』

その他色々と、署長さんはむずかしいことをいっていたが一段と声を励して、

『本職が諸子の前でかようなことを述べなければならないことは、甚だ残念であるのでありますが、実は当署員の一部においても、当今流行の——』

マンボスタイルをする警察官がある、というのであった。警察官がマンボスタイルをしても法律には触れないが、職務柄あまり歓迎できることではなさそうだ。

『誰だろうな?』

『さあ? 見当がつかん』

『どうせ若いやつだろう』

私達はヒソヒソとささやき合った。ところが、マンボスタイルの犯人!は意外にも私の最も身近にいた。私と同じ交番に勤める土屋君だったのである。

ここで私は、やや唐突であるが警察官の月給について書かなければならない。大体昔から警察官は教員と並んで安月給の双璧とされているようだ。従って私達は甚だつつましやかな生活を余儀なくしている。飯には十割強の麦と同量位の外米を混入し、三度に一度はうどんかパンの代用食で国策に協力している。私は定掛七年勤めて一万五千円の月給を二回に分けて頂戴しているが、とても贅沢な生活などできっこないのである。この辺のところを土屋君はこういう。

『子供二人に女房だろう、食うのに手いっぱいで、着る物どころじゃないんだ、とても苦しい生活なんだよ。原因というのがそれで、マンボスタイルが生れちゃったんだから妙なものさ』

『へえ? 生活が苦しいからマンボスタイルとは判らない話じゃないか』

実際私には土屋君のいうことが判らなかった。

『例の古ズボンさ、あれを女房が縫いなおしてくれたんだ。何分縫いシロがないだろう、それで心ならずも細くなって、宣屋のモモヒキスタイルになったって訳さ』

『そうかい、そうだったのかい』

私はちょっと目頭が熱くなってきた。土屋君のいう古ズボンというのは期限の切れた制服のことだ。警察官の制服は一定の期限がくるとただでくれるが、期限が長いので自分の物になったときにはすでに大いに痛んでいるのだ。それを奥さんが裏返しして二度のお役に立てたのがとんだ誤解を生んだという次第だ。

『運悪くそれを着て歩いてると署長に会っちゃった。その場で注意されたが、いわれてみるとなるほどマンボスタイルだったよ、ハハハハ…』

土屋君は淋しく笑った。

『で、そのズボンどうした?』

『うん、女房が使ってるよ、家のやつ案外スタイルがいいんだ、よく似合うよ』

『なあんだ、それがいいたかったのかい』

『ハハハハ! 怒るな怒るな』

無論私は怒ってなどいなかった。土屋君の笑い声をきいて、ホッと救われる思いだった。

(え・永田力)

# まだあるアラビアの奴隷市場

もうとっくに根絶しているはずの奴隷売買市が、アラビアにあることが最近明かにされた。その奴隷市の実態とは……。

## 愛される去勢少年

### もっぱら高官夫人の玩具

例えば、八才前後のエチオピアの少女は百ドル位で売買され、すばらしい上玉だというので五百ドルまでせり上げられた少女もいた。これらの奴隷は女中、小間使い等々に使われるが、顔の美しい女はもちろん妾になるわけである。また商人達は政治家や有力者への贈物として女奴隷を利用している。

現在百五十万の奴隷がアラビアにいるが、奴隷は娘ばかりとは限らない。少年もいる。紅海通いの船の船長は奴隷の少年が余りいうことをきかないので、甲板の上に蹴とばし、耳にクギを打ちつけて、終日そのままにしていたのを目撃したという旅客の手記がある。

しかし、これらの奴隷は決して自分の運命を悲しんでいない。彼等はアフリカ、アラビアの南端のイエーメン等から誘拐されて来たものだが、かえって奴隷生活の方が遙かによいというのだから皮肉である。たとえばペルシャ湾の一小島の奴隷は虐待されていることで有名だが、そこでは毎日奴隷達は海に潜って真珠を採集しており、とくに妾は普通のマホメット教の女性よりも遙かによい生活をしている。ヌソホール市では美しく着飾った奴隷の男娼がいて、主人のために一生懸命働いている。

アラビアにおける奴隷売買

奴隷から自由になるには、金を出すか村長に訴えてもよいのだが、村長がその訴えを取り上げない時には、主家に戻らねばならず、その時は待遇が一層悪くなり、しかも殴った挙句、奴隷を殺しても法律的には違法ではないという。

西海岸地方では奴隷少年の去勢が盛んで、それは(一)ハレムに勤める少年奴隷と(二)男娼としての少年奴隷を対象としている。パシャ(高官)夫人にとってこの去勢された少年奴隷は魅力的で彼女達の肉感的な感能をボーッとさせるすばらしい少年達が、まるで高官夫人を神様のようにうまく取り扱うのには全く感心させられるといって、寵愛おく所を知らない状態であるという。

# モダン歳々記

## 白蓮女史脱走

大正十年十月二十二日の新聞は、筑紫の女王として知られた九州の炭坑王伊藤伝右衛門氏の夫人燁子＝白蓮女史の伊藤氏への絶縁状を発表した。女史は柳原伯爵家に生れ、大正天皇の生母柳原二位の局の姪で、十六才の時京都の北小路子爵家に嫁し一子を儲けたが、離別して帰り、二十七才の春に美貌を望まれて五十七才の伊藤氏に再婚したのだった。これは世に柳原家の窮状を救うための犠牲だと伝えられた。

彼女は福岡の宏壮な赤銅御殿に住み、専ら竹柏園系の歌作に耽っていたが、大正八年自作の脚本『指鬘外道』の出版について東大新人会の宮崎龍介氏に会い、ここに激しい恋の情火を燃やした。『わだつみの沖の火もゆる火の国にわれあり誰そやおもわれ人は』時に女史三十五才、宮崎氏は六才下の二十九才で、場所は別府温泉だった。

それから二年後の秋、彼女は夫と別れることを決意したのだった。この発表と同時に白蓮女史は東中野の山本邸に逃れたのであるが、女史はこの時すでに宮崎氏の胤を宿していたのである。(鮭)



## あすの運勢

＝十月二十二日＝　高島象山

▲一月生＝小事は調い大事は破る何事も消極的に活動して順調なり
▲二月生＝油断と怠慢より失敗を招来し損失あり婦人は掛情起る也
▲三月生＝人気もあり信用もあり隆業繁昌する起業開業移転結婚吉
▲四月生＝何事も永恐の貫徹に努力し他意なく努力すれば順調なり
▲五月生＝内外共に不満あり不平あり気迷うも控え目に時を待つべし
▲六月生＝明朗にして順調に進展し利益来島あり改革異動はよろし
▲七月生＝主義をまげず理想的方針を遂行して目的叶うも苦労あり
▲八月生＝何事も進退不鮮明に陥り上下の信を失うなり異動は悪し
▲九月生＝気運好転して愈々隆盛に至る商人は利多し上位の引立有
▲十月生＝業に進まず家庭に和し難く失望起る酒色の道を慎むべし
▲十一月生＝物事に突発的事故が起り易く悩みごと多し控え目よし
▲十二月生＝気運順調で利達あり現実的に努力し効多し結婚は大吉

……たかが女とあなどっても、とうてい豊吉の敵ではなかった。又それだけに、心ひそかな思いもつのる。

やるせないのが恋の道。たとえ思案にあまればとて、手におえないのも恋の道である。思えばあわれな豊吉だ。

——旅のおわりは三十五万石、水戸の御城下。

室町時代の江戸氏にはじまり、佐竹氏を経て、やがて徳川。

権現公は家康の十一子、頼房以来連綿と、徳川御三家として立てられている城下だけあって、さすがに立派だ。

北に那珂川、南に千波湖。要害の地を占めて、東が本丸。中を二の丸。西に向って三の丸。本丸は一名、佐竹城と呼ばれて慶長以前の縄城とある。

何はさて、これだけの御城内に、何千何万と仕えている藩士の中から、早瀬主水を捜し出すのも容易でないが、それより訪ねて行くわけ……ふぜいが、やたら……

あろう。ここに添書をしたためておいた』

との返事。やはり、付届けの効きめではある。

『ありがとうございます』

いんぎんに礼を述べて、立ち回ったのが御城下大手橋近くにある水戸藩士邸。

練武館からは、さかんに竹刀の音や、逞ましい雄叫びが聞えて来る。

油姫の水戸屋敷を思い出し、逢わぬ先から、おりうの心はおどっていた。

門番頭に添書を見せると、

『少々待たれい』

いい置いて一たん奥へ消えて行ったと思うと、今度は簡単な程、すぐ引返して来た。

『お尋ねの御人は、早瀬主水殿と申されたな?』

『はい』

『その者なら、脱藩をして、すでに此処にはおらぬ』

『えっ……』

声をつめて思わず放った。

# 東海毒婦伝

# 青とかげ　(105)

野沢純 作　土端一美 画

ながれ雲(十二)

あくる日は、カラリと晴れた。まるで昨夜の出来事が、一場の悪夢であったかと思われるほどのすっきり晴れた空である。

紺碧に、筑波の嶺の唇も大きい。空の青さにひきかえて、豊吉の姿は妙にしょんぼりしおれている。

いのちがけでおりうに挑んで、ついに思いは遂げられず、とどはしめだしを食わされた形の豊吉なのである。

あとで、さんざあやまった。惚れた弱味は、おりうの前で、両手をついて泣きもした。

顔も手足も胸許も、おかげでミミズ腫れだらけである。挑む最中、ところきらわず引ッ搔かれたのだ。それが今でも、ヒリヒリ沁みる。

にもいかない。

宿に着いての思案のあげく、おりう一人の才覚で、幸吉に知恵を借りた上、御進物の菓子をたずさえ、豊吉ともども、御城門の足軽頭まで付届けさせると、進物の手前、ムゲにもあつかわないのは、いつの世も同じこと。

『暫時、それにてお控えあれ』

と通されたのが、曰く＝のついた門脇長屋の供待ち部屋。さすがに御利門番ではない。梵天袴の中間姿や、六尺棒が此処かしこにたむろしている。

暫し待つ間も、おりうの胸は、嬉しさこめて早くもどきどき。

程経て、中間頭が戻って来て、

『係の者が不在によって、只今のところしかとは解りかねるが、藩士邸を訪ねれば、委細の事は知れるで……

# "昭和の鼠小僧一家"捕わる

# 親分は15才の少年

## 白昼堂々と金庫から五百万円

## 荒しては大名遊び 青年六人アゴで使う

七人組窃盗団の首領が十五才の少年で配下の青年たちをアゴで使い、自ら社長と称して熱海、湯河原などの温泉地で大尽遊びをしていたという恐るべき"昭和のネズミ小僧一家"一味がこのほど城東署に検挙された。

主犯、江戸川区東小松川町少年A(一五)同区東小松川三の三四四四工員寺田仁(二〇)同町五の一一六一工員寺西秀五郎(二〇)同区西一之江二の一一八六無職井桁昇(二二)同区東小松川三の二八八二無職森井哲夫(二〇)葛飾区下小松町一三五二工員福山仁蔵(一九)同町無職少年B(一七)らで一味は新小岩、亀戸付近の旅館を根城に三人から四、五人組んで江東、墨田、江戸川、葛飾、世田谷、船橋、市川など都内、近県一帯の盛り場の商店街を舞台に薬局、米屋、荒物商などの店から白昼堂々と金庫の売上金をカッぱらうという手口で二十九年十月十日葛飾区上平井町三九七米屋町山清光さん(四五)方に三人で客を装って入り、主人が応待しているスキに主犯の少年が裏口から侵入、金庫から売上金二十二万七千円を盗み、二十九年十二月二十三日に江東区亀戸町一の一二八大衆酒場大金屋＝経営者竹内重信さん＝で同様手口で二十三万七千円、三十年四月二十三日墨田区向島鞘地町四二米屋日下部博さん(三四)方から二十三万五百円を奪うなど二十七年暮から逮捕されるまで約三百件五百万円の窃盗を働いていたもの。

一味は金が入るとその場からタクシーをとばして日光、伊豆、大島、湯河原、熱海、塩原などへ乗りつけ芸者遊びなどで豪遊していた。

## 賽銭ドロ 10万円

代々木署は二十一日朝住所不定無職前科一犯山村健治(三一)を窃盗の疑いで送検した。調べでは同人は昨年九月名古屋中区朝日神社でサイ銭箱から七千円を盗んだほか、都内でもさる九月二十二日上野東照宮で六千円、水天宮で千八百円、鬼子母神で二千円などサイ銭箱専門に合計五十六件約十万円を稼いでいたもの。



## 地裁書記官補 水死体で発見

二十一日朝五時半ごろ川崎市上平間五六一先多摩川に紺背広に靴をはいた若い男の水死体があるのを付近の人が発見、中原署に届出た。持っていた名刺から身許は東京地裁民事部書記官補新居和雄さん(二五)＝東京都世田谷区太子堂二五九＝と判り、一週間ほど前から行方不明となって家人が捜査願いを出そうとしていた矢先だった。同署で検屍したところ死後一週間を経ているが外傷はなく遺書もないので過失による水死とみている。

## 肉車専門に120万円

### クビになった店員が盗む

代々木署では二十一日朝都内の盛り場で、食肉を積んだ自転車を専門に盗んでいた住所不定無職前科二犯堀川政男(二四)を窃盗容疑で逮捕した。調べでは、堀川は以前食肉商に勤めていたが競輪にこってクビとなり、金に困って昨年七月四日千代田区神田鍛冶町一の二三食肉商大井満吉さん方で店員の三井正巳さん(二七)が店前に牛肉七十キロを積んで置いた自転車一台(約三万七千円相当)を盗んだほか、昨年四月ごろから銀座、新宿、新橋などの都内の繁華街で食肉を積んだ自転車を専門にねらい、自転車六十台、牛豚肉約一トン計約百二十万円の盗みをはたらき捨値同様に売り飛ばして遊興費に当てていた疑い。



## 迷路ガイド

解答 西島実

## ペッサリー使用法

### 経済、目的、効果について

問 避妊のことにつきまして二、三お伺いしたいことがあります。最初にコンドームを使うよりも、ペッサリーの方が経済的ではないかと思いますが如何でしょうか。またペッサリーの場合避妊の目的を完全に果せますでしょうか。次に、コンドームの場合と異りペッサリーでは妻の位置が悪いと効果ないのではありませんか。ペッサリーを用いたときのラーゲは工夫する要はないでしょうか。(神奈川県・K生)

答 コンドームもペッサリーも同じゴム製品ですが、前者は消もう品であり、後者は期限付備品といってよろしいでしょう。

なおあなたはコンドームを常時使われるのですか?ときたまなればもちろんコンドームの方が経済的でしょう。

次に、避妊の目的ではコンドームの方がはるかに効果的です。体位についての質問ですが、あなたが子宮後屈の場合は適用不可であり、またサイズ(三種類あります)が合ったものでなければ完全挿入しても途中で落ちることがあります。

なお体位においてはほとんど変りありませんが、どちらかといえばフラウ・オーブンの方が、即ち子宮が後屈における状態の方が、ペッサリーの使用にかかわらずややよろしいと思います。(永代橋医院々長)

| 都宝くじ当選番号 | | |
|---|---|---|
| 1 等(300万円) | 2組 | 132307 |
| 2 等(100万円) | 2組 | 127448 |
| ◇残念賞(1万円) 1、2等の組違い同番号 | | |
| 3 等(50万円) | 1組 | 138278 |
| 4 等(40万円) | 1組 | 139235 |
| 5 等(30万円) | 2組 | 139071 |
| ◇残念賞(5千円) 3～5等までの組違い同番号 | | |
| 6 等(20万円) | | 137027 |
| 7 等(10万円) | | 119345 190588 |
| 8 等(1万円) | 下4桁 | 9934 5730 |
| 9 等(千円) | 下3桁 | 254 780 |
| 10 等(100円) | 下2桁 | 68 69 87 |
| 11 等(50円) | 下1桁 | 2 3 6 |

## 警視庁前に大交通安全塔

### きょう除幕式

警視庁では交通安全運動の初日の二十日午前十一時半から同庁正面玄関前ロータリーで江口警視総監、手之警ら交通部長らが参加して交通安全塔の除幕式を行った。塔は高さ七メートル一〇、標示幅一メートル八十、鉄筋白セメント製で総工費七十万円で、これは同塔に前日の交通事故発生事件数を標示して自動車運転手、歩行者などにひん発する交通事故への注意をうながそうというもの。

なお、昨年警視庁管下で発生した交通事故は死者七百四十三名負傷者一万三百五十二名。今年は二十日までにすでに死者五百二十四名、負傷者八千百四十八名で一日平均死亡二、負傷三十という計算になる。【写真は除幕式】

## 秋晴れに楽しい遠足

台風一過の二十一日は北海道を除き全国的に快晴、やわらかい秋の陽光が澄みきった空気を通していっぱいに降りそそぎ、野山もめっきり秋色を増してきた。この六時の東京の気温は十六度で例年より四度高。★待ちかねた学童の遠足の群が都内や郊外にドッとあふれた。お天気相談所の話では好天はまだ三、四日は続き、こんどの日曜日は快適なハイキング日和といっている【写真は新宿御苑で、板橋常盤台小学校生徒】

## 男関係を追及

### 矢口の女給殺し

[illegible]

## 嫁と連れ子を殺傷

### 老舅の凶刃

【浦和発】二十一日午前二時ごろ[illegible]殴りつけ即死させた。届出により川越署で中島を殺人および同未遂容疑で逮捕取調べているが、中島はなかさんが農業を嫌うので日ごろから仲が悪く、この凶行となったもの。なかさんは同町の御厨病院に収容加療中。

## 中風の父を殴殺

【宇都宮発】宇都宮署は二十日午後十一時ごろ宇都宮市駒生町瓦職松田健(三七)を傷害致死の疑いで逮捕した。調べによると松田はさる十八日午後七時ごろ、中風で寝ていた父豊吉さん(六七)が死にそうになっているのを『ウルサイ』と頭腹などを殴ったため豊吉さんは脳震盪を起し午後八時死亡したもの。

## 恐喝ボクサー挙る

【大阪発】さる十九日から大阪市内飲食店荒しの暴力団狩りを行っていた大阪生野署は二十一日朝プロボクシング、ウエルター級チャンピオン松山照雄(大星)こと朴世允(二三)＝生野区勝山通六の八一＝を恐かつ、暴力行為の疑いで逮捕した。

## 無理心中?女は重体

### 熱海 脱走の自衛隊員保護さる

【熱海発】二十一日午前九時三十五分ごろ熱海市咲見町将鶴荘に投宿中の男女が服毒心中を図っているのを女中が発見、熱海署に届出た。女は山形病院に収容されたが重体。男は苦しむ女の姿をみて後を追いそびれプロバリン百錠を持ったまま熱海署に保護された。

調べでは男は東京都練馬区練馬駐屯中部隊第一大隊一中隊自衛隊二等陸士小磯志郎君(二〇)＝本籍栃木県那須郡那須村豊原＝で、女は板橋区板橋二の四六安田美子さん(二〇)男は部隊を脱走、無理心中の疑いがあるので調べている。



# 酒と女 税金騒動記

### ④赤線

## 徴税趣旨に妙味

## 領収証の不要は当然

○…いよいよ、あと十日足らずで税法改正によって飲んだり食べたり、遊んだりした際の『公給領収証』の励行がはじまる。きのうあたりから、都内を走るバス、都電、国電の中に『来月一日からの遊興、飲食、宿泊などの時には必ず公給領収証を貰って下さい』という都と自治庁のポスターが掲げられた。なんでもかんでも固定領収書を発行せよ、そして客は必ず受取れ―という時代にも例外はある。簡単にいうなら、キャバレーなどでもチケット制で、飲食の額が客にも税務署にもハッキリわかるシステムの店なら、改めて領収証を出す必要はないことになっている。例外中の例外は『領収証又はチケットを使用することが適当でないと認められる場所』に限り発行の義務はない。もって回ったいい方だが、ズバリといえば特殊飲食店つまり赤線区域のことだ。とにかくお色気の街というより、人肉市場において、お客に『領収証』など差出すほど無粋なことはない。第一、セックスの取引にしたところで、値段はあってないようなもので、かけ引き場所でもある。とにかく行為の内容が公表されるべきものではないのだからドダイ『公給領収証』などは悪趣味も甚だしく、しょせん無理なハナシ『領収証』の必要なしとのお達しは当然すぎよう。

○…ここで興味あることは、政府が売春行為を認めていないのに、特殊飲食店という名の赤線から税金を徴収していることだ。吉原の特飲店主で作家の[illegible]橋本郎氏の話では『この店の女はだいたいこのくらい稼ぐからというので女給の人数割で課税してくる。高いからと値切りにゆくと、では女給一人分だけまけよう……』といった具合に、なかなか味をやる苦笑したくなるものがあるものだ。

○…赤線にだけの徴税について、都庁のお役人の[illegible]

これまではやってきたところが多いようだ。こんどは何から何までキチンとするという建前になってきたので、赤線といえども従来のようなルーズでも困るとあって、妙案を考え出した。その関係の条文は、お役人も[illegible]

【写真は①赤線風景と②都電内に掲出されたポスター】

エムさん 321 石川進介

アメリカ選手はサインが貰いたいんだよ

ギブミーサインでいいだろう

ギブミーサインかテストしてみよう

ギブミーサイン!

OK! ジョウ

一冊みんなかいているよ

もういいよ!

## 大障害関西代表 ダイニカツフジ出走

【中山初日】第五次中山競馬はあすから開幕される。関西から東上した強豪はフアイナルスコアとダイニカツフジの両馬だが、大障害をねらうダイニカツフジは初日脚ならしに出走する。

△サラB特ハン(第十一千八百米)トウセイの逃げ脚はうるさいが、前回のB特千七百米で逃げ切れなかったことを思うとここでも不安があり、中距離特別微差二着のミツドビルが当時より二キロ増でも最有望。対抗馬はホウネンで、中距離の四着は多分にコースの不利があったのでこの馬からのねらいもある。ロングランが巧みに先行の一団について行けるようなら、初日三着千八百米一分五十一秒四のタイムも示すように末脚も割にしっかりしているので、或いは大勢を逆転するかも知れない。馬場がひどく悪るければショウエンが台頭しよう。ミツドビル、ホウネン、トウセイの順、穴ロングラン。

△一般レース予想❶ヘキラク、ナガト、ホマレモンの順、穴ヒスイ❷ワンライト、ベンケイ、ミスキヨフクの順❸メーフラワー、シンリヒトの順、穴タカリユウ❹プルレツト、ダイニカツフジの順、穴ハナチヨダ❺ヴイナクル、ヴイーノーモア、カンダバンの順❻オートキツ、イースタオー、ローヤルパークの順❼フクサクラ、キヨカツ、ツキノヒメの順、穴オーエスエー❽トミサチ、クラフト、カズヒカリの順、穴フジミノル❾タカギク、ミスフエーデル、ローヤルダツシユの順、穴ストロング⓫ライトアロー、マルミツクイン、シネマの順、穴トビハナ

### 浦和

第十回の浦和競馬は開設八周年を記念して二十二日から六日間正午発馬で開催される。記念レースとしては、四日目距離2千米のサラ系オープン馬による金盃競走が設けられており、このレースに出走を予想される馬はカントー、スキートハート、タカオー、トキノダイゴ、プゼントシユキ、カツタイム、ヒデアキ、ミスアサヒロ、右の顔ぶれではタカオーが断然強く、大井で秋の鞍に勝ったミスアサヒロも同馬には歯が立つまい。その他の入線候補はトキノダイゴ、プゼントシユキ。五日目のアラブ栄冠賞はダイゴカゲミツ、ホースニユース、ダイゴオーの順に有力視される。(松本弥一)

あすのスポーツ △プロ野球日本選手権シリーズ第五戦(一時、後楽園)日米親善第一戦ヤンキース対毎日(七時、後楽園)△六大学野球 早対東、法対慶(十一時半、神宮)東都大学駒対農、中対学習院(十一時半、駒沢)△ラグビー 関学対抗東対教、早対日(一時、秩父宮)△庭球関学選手権(九時早、明、立)△競馬 中山、浦和

花月園競輪初日成績 ◇第一女子(八百)❶斎藤二一分12秒8❷今井つ❸遠藤せ(単)無投票(複)100円180円150円(連)❷－❻730円 ◇第二女子(八百)❶東野幸一分13秒2❷中山博❸飼沼良(単)220円(複)100円100円100円(連)❹－❸340円





## 鵜沢総明氏

(明大総長)二十一日午前九時渋谷区千駄ケ谷二の四五六の自宅で心臓麻痺のため死去。八十三才。明治五年千葉県長生郡新治村生れ同三十二年東大独法科卒、弁護士となり、同四十一年法学博士、第一東京弁護士会々長、明大理事、同教授を歴任、昭和九年以降明大総長五回、その間衆議院に当選六回、また貴族院議員に勅選された。終戦後極東国際軍事裁判弁護人団長、著書に『政治哲学』『法律と道徳との関係』などがある。葬儀は二十四日午後一時明大記念館で行われる。

## 独眼灯

○…海の彼方もとことしは豊作とみえてご覧のような珍品ケッ作の人参が一読者の手を経てはるばる米国はカリホルニアの農園から本社に送られてきた。

○…『男子のシンボルそっくりなこの人参、日本でもめったに見られないだろう』との米人農園主の親切心?からだそうで実物は女性が見るとポッと顔を赤らめうそな本物そっくりの逸品。誰です『食べてみたいワ』などといわれる方は……。

【写真は米国から送られてきた人参】



## デポコント

### 同名異人

佐藤、近藤ウマのクソ? と言われます。中国でも張三李四などと言われ、とにかく、佐藤だとか後藤だとかは、どこにもある、ありふれた姓です。

電話帳をくってみても、佐藤次郎だとか近藤春雄などの同名異人がたくさんおります。

人間の同名異人と言うのはしかし、最初から相手をこまらすためにつけたのではなく、偶然の一致で、御愛嬌ものですが、この同名異人も利用の仕方によっては変な結果になるものです。

×

ご記憶の方もあるかと存じますが、戦争前の総選挙で、大阪から本田市太郎とか言う人が立候補しました。おそらく代議士として適当な人物で、当選も確実だったのでしょう。

ところが反対党では、同じ選挙区に住む同名の本田市太郎氏をかつぎ出して立候補させました。さあ、たいへんです。

本田市太郎氏の票はいったいどんなことになるのでしょう。その票を二人の本田市太郎氏が二分して計算するわけにも行くまいし……。

これなんか、同名異人を悪用した一種の選挙防害です。

しかし、商品の名前となると、同名異品には、人間世界の醜い根性をさらけだしているのが多く、御愛嬌や笑い話ではすまされません。

最近のいい例が、近ごろ評判になったデポです。

デポというのは、もともとアメリカのアップジョンという会社でつくりだした独特のホルモン剤の名前ですが、これがすばらしくよく効くものだから、たちまち評判になり売れ出しました。

すると、何時の間にか内容の異る日本のホルモン剤にデポの名前をつけたのが現れはじめました。

これなど偶然の同名とか同名の悪用ではなく、既に最初から底意があっての模倣ですから、ちょと商業道徳に反します。いくら模倣が好きだからといっても、真似はニューファッションぐらいの所に止めておいてもらいたいとは、実際にデポの模倣品を間違えて使った人の述懐です。

# 続 情炎の千代田城（275）

岩崎栄　寺本忠雄画

## 火煙血煙（十四）

強敵が倒れている。美登利が、忍びの姿で抱きついて来た。

『まア、ひどいと――血が、お顔にも、手にも脚にも――着物がズタズタになって』

フッと意識が燃え返った。

『美登利ちゃんか』

『お師匠さま！』

『待てッ』

その美登利を突っぱなして、慌てたように、また手を取って、引きずり立てて、お静の悪戦苦闘に飛んで行った。

お静は三人の男に組み敷かれて、いまやまさに縛り上げられつつある。

お梨花は、一人の手下に抱かれ、刻々いきを刻みながら、

『殺すんじゃないよ、すっぱだかにしてから縄をかけるんじゃないか。なにをうろたえてるんだ。こいつァ忍びの達人なんだ。着物の上から縛ったて、すぐに潜り抜けてしまったのよッ』

倒れている敵の刀を拾い取った千代太郎が、

『ヤッ――えいッ』

二太刀、三刀で、お静に取っかかっているうちの二人を薙ぎ倒した。

『こやつめ』

も一人はすぐさま斬り込んで来た。

『来いッ』

『うぬッ』

『くそッ』

『どうッ』

こいつは、山賊にしては惜しいような、立派で正しい剣法を持っていた。

お梨花がいきなり、バッと、逃げ出した。

『それッ、お静のやつだ。斬っておしまいッ』

自由になったお静が、短刀で体ごと突っかかって来たのを、お梨花を抱いていた男が、サッとかわすと同時にうしろから羽がいじめに抱きついた。間を計って、

『よいしょッ』

スポリと、腕の下に抜けて、ついでに姿を隠してしまった。

消えたお静の姿が、松の木に凭れかかって呼吸を喘いでいるお梨花のそばに現われた。

『あッ』

『うぬッ』

お梨花が、また投げつけて、また馬乗りだ。それへ斬りつけようとした敵の二人が、

『うッ』

とのけ反って横倒しにブッ倒れた。美登利がそこに立っていた。

お梨花が寄りかかっていた老松の梢で、梟（フクロウ）みたいにうずくまっていた岩テコが、

『あッ、いけねえ』

ストンと飛び降りると、

『お静姐さんも、千代太郎兄さんも頑張っていろよ。またあとで加勢に来っからな』

いいすてるとどこかへフッ飛んでしまった。その岩テコが、母屋の納戸外の裏庭にやってくると、もう、軒からも、雨戸のすき間からも、床下からも、モクリモクリと山が崩れるような黒煙を吐き出している。

カケ矢で戸板をブッこわしている。

ガタッと一枚の戸が外ずれ落ちると、あとは全部バタンバタンと外に倒れてしまった。

と――内部は、烈火の畳だ。積み上げてあったおびただしい畳が、まっ赤な火となって、中から投げ出すように、五、六人の頭の上からおっかぶせて来た。

『あッ』

一人は、中から突き出して来た槍に、眼を刺し潰されてドサッと尻をついた。

太田川八角は、まだ刀を抜かず、ジーッと猛炎の部屋の中を睨み据えている。

# 落語界　笑えぬ派閥争い

落語界はこのところ大看板の襲名で賑わっている。右女助の小勝襲名は浪花節の文句のように来年三月ときまり、さん馬の文治、米丸の権太楼、三平の円鏡等と数々の襲名がつづいている。だがこれらの襲名問題がサラリときまったかというとそうでなく、現幹部級の間で激烈な暗闘があり、表面無事平穏に見える落語界も一皮むけば根強い勢力争いがからんでいる。

## 定席時代復活を予想　高座の奪い合い
### ラジオブームもやがて一段落？

東京落語定席は、落語協会（会長文楽）と芸術協会（会長柳橋）の両派が十日間ずつ交互出演することになっており、かつては席亭の意見が強く、トリ（主任）を好むままに指定していたが、時世で落語家の発言権が次第に強くなり現在では幹部の間で出演のわりふりが決められるようになった。しかし現幹部級でも昔の大真打のように自己の力だけで客を呼べる実力者はほんの二、三人である。そこで自分がトリになった場合客の喜ぶような番組をつくるためには、どうしても強力な腹心をつくらなければならない。この辺にも襲名問題がからんでいるのである。

そこで落語家は現在二協会に分属しているものの、さらにその底流をついてみると、まず文楽を統領と仰ぐ一派は子飼いの右女助と売出しの小さん他一門。故文治派にはさん馬、柳枝。志ん生にはせがれの馬生と馬の助など。円生には円蔵、百生。正蔵派には馬風、馬楽、円太郎、小半治。円歌派には歌奴、歌太郎と色物。また柳橋をおん大とする派には三木助、可楽、柳好。小文治をしたうものに円遊、円馬に色物。故左楽派に痴楽、枝太郎。今輔を中心とする新作派は円右、米丸等々と大体色分けされている。これらの多くの派がわずか五軒の定席をめぐって高座の笑いをよそに真剣な派閥争いに日夜変身をやつしているわけだ。しかもあれほど引張りダコだったラジオ、テレビの出演もようやく底をつき、ネタ切れとなって本城の定席に力を入れだしたというのが最近の表情である。一方席亭側にしても、歴史は繰返すの好機に直面し、昔ながらの経営法を改めて新手を打つべき必要に迫られているようだ。

文楽にいわせると『いまわれわれはラジオ、テレビで生活がうるおっていますが、そのうちまたナマ物（寄席出演）の時代が必ず来ますよ。いまは寄席の一番悪い時代に入ったというだけですよ』と落語の本質は依然寄席にある、との昔ながらの論法を固持しているが、いずれにせよラジオ・ブームの過ぎ去った後の不況を見越して、早くも落語界は反省期に入りつつあるといえそうである。

桂文楽　古今亭志ん生　桂右女助　三遊亭円生　三遊亭円歌　春風亭柳橋　桂小文治　林家正蔵　古今亭今輔　三遊亭円馬

# 活かしきれぬ特出者
## 却ってNDTだけの場面に軍配

ステージ・ショー　『秋のおどり』（日劇）

▽…野口善春構成・演出、全十八景。例によって柳沢真一、ペギー葉山、楠トシエ、芦野宏、南道郎、国友昭二、榎本晴夫、空飛小助、小鳩くるみ、新谷登改め泉和助らの特別出演者を中心にNDTを配したといった構成だが、結果からみると必ずしもこれら特出者は活かされておらず、むしろNDTだけの場面の方が優れている場合が多いのは皮肉な現象でもある。そのいい例が清水秀男振付の『秋のモード』で、ちょっとチャップリンの動きを思わせるしゃれた軽妙さは、清水自身の大熱演とともにたのしく、音楽の扱い方なども実に面白い。カンカン人形（中野昭子）の踊りから次景のカンカンのラインダンスに入って行くモンタージュなどもいい。▽…小坊主（小鳩くるみ）の可愛い『落葉』の詩情は掬すべく、この景の終りで団扇太鼓の音にかぶせて『コンガ・ファンタジー』のコンガが鳴り出す手もみごと。こうした細かい点に神経が払われていることには大賛成だが、それにしては『ハレムは大騒ぎ』あたりの雑で長過ぎる（振付佐伯譲）のは感心しない。『火星探検』からこの場へという思いつきは悪くないだけに惜しいことだ。特出者の新顔は榎本と泉。ミュージックホールから下りて来た泉和助は歌に、踊りに大車輪だが動きが小さ過ぎるのが難。タップ・ソロのシーンでも踊りが縮かんでいる感じで大きさがない。▽…真木小太郎の装置はサラッとした色彩で成功しており、新人では蓮見計夫と金子輝子のタップデュエットが新鮮。プロローグとフィナーレの盛上げにいま一工夫欲しかった。十一月十五日まで。（橋）

【写真は『村はずれ』左から楠、空飛、泉、南】

### 映画『花ふたたび』の主題歌発売

ラジオ東京の連続ドラマ、阿木翁介作『花ふたたび』は前回の『花のゆくえ』の姉妹篇として好調を続けているが、松竹でこのほど映画化が決定。主題歌『花ふたたび』が西条八十作詞、万城目正作曲、コロムビア・ローズの歌で近くコロムビアから発売されることになった。

### 守田勘弥など九州長期巡演

吉右衛門劇団の守田勘弥、中村福助および猿之助劇団の沢村源之助、片岡愛之助ほかが一座となって十一月いっぱいを九州各地のデパート従業員慰安歌舞伎公演を行うことになった。いままでもこの種の公演は珍しくなかったが、こん回のような長期公演は初めてである。

### 新宿キャバレー　さくらめんと

## 余情ただよう『雁』
### 『腕くらべ』は通り一ぺん

芝居みたまま　新派合同（演舞場）

☆…出し物も充実し〝現代劇新派〟の面目躍如としているが、客席までも現代調に騒々しいのは遺憾。先ず森鷗外作、円地文子脚色『雁』がアバンのノスタルジアとひっそりした女の慕情を漂わして佳品。裏店に住む父親（藤村）のために高利貸（伊井）の妾となり身を任せながら大学生岡田（花柳）の人柄にひかれる心情は、男女の醜関係を浄化し、淡いたそがれのように感銘深い。八重子のほのかな色気、花柳のいや味のない二枚目役が際立っており、英つや子の小女も好演。

☆…永井荷風作・演出『腕くらべ』は花柳の芸者駒代を中心に、喜多村の力次、伊井の俳優などこの新橋の色と欲との達引、これに大矢の講釈師、英の女房の人情をないまぜているが、通り一ぺんで序幕三春園での花柳のむせるような色模様が特筆されるだけ。大垣肇作の老いて群から追われた『離れ猪』と世をすねた老猟師の心境を対比した新作では大矢が鈍重な味を示し、京屋、喜章などが力演している。

☆…飯沢匡作『駄々っ子母さん』はヒステリーの中年女流作家（八重子）の更年期の不満を武始、良重、久門などのアプレが治す風刺物だが、上っすべりで伊志井の医者、花柳の人気スターの父、喜章の雑誌記者、紅梅の女秘書などの達者さも効果薄い。旧作では中野実作『土曜日の天使』で英の夫人役を花柳が替って更に軽妙にこなし八重子の家庭教師、大矢の土建社長、桜、加藤の娘など手に入って楽しい。川口松太郎作『振袖纏』も花柳、八重子ともに磨きがかかって新派本二番目としての完成も近い。（杏）

『腕くらべ』右から英、大矢、花柳

### 長唄『勝和会』

杵屋勝太和の長唄『勝和会』公演が杵屋勝太郎補導、中村芝鶴、望月吉三郎、杵屋勝京、佐々木豊弥ほかが出演して、二十六日午前十時半から日本橋白木屋ホールで催される。

# 私のコレクション ⑱

## ハワイ物産
### 熱海サチコ（映画）

（お）父シャン（彼女はこう発音する）が伴淳三郎、清川虹子、益田キートン、渡辺篤、内海突破などを所属させている日芸プロダクションの社長なのである。もちろん彼女も八才の子供とはいいながら松竹専属のスターだからメンバーの一人だ。だからといって当り前の会社の社長の娘のように、みんながお世辞タラタラの蝶よ花よというわけではない。映画の仕事で伴さんやキートンさんと一緒になれば、うんと叱られたり教えられたりもする。そのくせ彼女は日芸プロのメンバーみんなが大好きなのである。誰にでも『先生、先生』といってまつわりつき、甘えかかるのだ。こうなるとオトナという人種は幾分でも父性愛、母性愛的感情を持っている関係上、ロケーションに行った際などは、帰りにひょいとテメイの子供のことは忘れても、トコちゃん（彼女の愛称）のことは思い出し、土地の人形などをお土産にぶら下げてくるという勘定になる。

## もっぱら他力本願
### お土産持込むオトナ共が熱心？

（こ）うして彼女のハワイ物産が集り出したわけだ。いわば他力本願のコレクションということになるが、こうなってみるとオトナ共の方が面白くなって熱を入れ出す。新東宝の『ハワイ珍道中』の時などは伴淳が椰子の葉ッパで出来た帽子を買ってきた。清川のおばさまはフラダンサーの人形を買ってくるといった案配で、益田キートンやらアチャコ、田端義夫、川田晴久などにハワイ二世のドーリン山下まで南国の香りをトコちゃんの部屋に持ち込んだのである。さあこうなると気がひけるのがハワイに行ったことのない連中で、突破オジサマなどは見学にくる始末だ。『突破先生、あまりカウカウ（食べる）するとモアモア（眠い）になるから、ケーキを一杯カウカウする前に見てちょうだいね』などと彼女も大得意でウクレレなどを持ち出してくる。

（随）分あるね。大分日本の人形も混っているようだけど…。アレッ、ここに荒井恵子がいた』すっとん狂な突破の声にヒョイと見ると、これがハワイのフラダンサースタイルの人形だった。なるほど下ぶくれでプウーとふくれている具合など恵子お姉シャマそっくりなのである。『このほかに椰子の実でできたキャンディ入れや、ムウムウという洋服みたいのアロハもあるのよ。それにマンゴウのタネだってとっといてあるわ。見せましょうか』ときに例の声を上げたのである。そこで突破先生は久し振り『タネまで集めたの、〝ギョー〟だネー』と…。



# ラジオ・プログラム　22日（土）

**★NHK第1★ 590KC**
- 7・45 朝の訪問　栃木県知事　小川喜一
- 8・05 ヴァイオリン独奏　ブロンスラフ・フーベルマン
- 10・15 わが家のリズム
- 0・30 浪曲　芋と麦　木村重友
- 1・05 婦人の時間　仙台発　母子衛生の町を訪ねて
- 2・05 東フイル　指揮　ニコラ・ルツチ　坂口新
- 4・15 希望の星座　中山成
- 6・40 少年少女音楽会
- 7・20 時代劇スター二十の扉
- 8・00 なつかしのメロディ　昭和篇　デイツク・ミネ他
- 8・30 とんち教室　西崎緑　玉川一郎ほか
- 9・15 宇野信夫作おけらの歌
- 10・15 今週のニュースから
- 10・40 幸福を拾つた話
- 11・20 井上康文作　みかん

**★NHK第2★ 690KC**
- 7・30 マルコ・ポーロの冒険❷ジユウゼツペ・トウチ
- 8・30 大作曲家　ブリトウン❸ラ・テデウム
- 10・15 サングトング❶
- 0・30 ギターのひびき　和田弘とマヒナスターズ　永田暁雄とクワルテツト
- 1・00 六大学野球　早大対東大　神宮球場（引続き）第39回日本陸上競技選手権大会
- 6・30 琵琶二題　伊藤岳英　雨宮薫水
- 7・00 映画音楽　故早坂文雄作品集　解説　清水光雄
- 7・30 青年学級だより　座談会　新しい弁論❷中島健蔵
- 8・05 ニユーワールド・コンサート
- 9・0 ダンスアルバム
- 9・45 スポーツ・シヨウ

**★ラジオ東京★ 950KC**
- 8・35 花ふたたび
- 9・05 ウツカリ夫人　あれやこれやの巻　久慈あさみ
- 10・10 滝の白糸❸
- 11・20 新警察日記
- 0・15 落語　手向けのかもい　柳家つばめ
- 0・30 原孝太郎と東京六重奏団　歌　福本泰子ほか
- 0・55 野球　巨人対南海
- 1・25 歌　藤沢嵐子　テイピカ東京
- 6・25 ぴよぴよ大学
- 7・30 どうしまシヨウ　小野田勇　三木のり平
- 8・00 ミユージカル・コメディ
- 8・30 浪曲　荒神山　広沢虎造
- 9・10 コロムビア・アワー
- 9・40 劇　雷電　佐野浅夫他
- 10・15 絵のない漫画

**★日本文化★ 1130KC**
- 7・30 三枝登とその楽団
- 8・10 おしやべり　楠トシエ
- 9・45 神月春光とNBC
- 10・40 劇　君ひとすじに
- 11・15 リンゴを植えて80年
- 0・40 頭の体操
- 1・15 音楽の花束
- 2・30 社会の動き
- 3・00 チヤーリ石黒ほか
- 4・00 ボストン・シンフオニーホール
- 5・30 空の向うに何がある
- 6・00 少年宮本武蔵　中村賀津雄　永井智雄ほか
- 6・10 おばあちやんと一緒に
- 7・30 アベツク歌合戦　トニー谷　石井亀次郎ほか
- 8・00 素人ジヤズのど自慢　水の江滝子ほか
- 9・00 松竹新喜劇　泣き笑い芝居横丁　渋谷天外
- 9・30 劇　この世の花

**★ニツポン★ 1310KC**
- 8・00 サザエさん　市川すみれ
- 10・00 劇　花は燃えている
- 11・00 劇　おばあさん　長岡輝子　文野朋子
- 0・00 柳家金語楼新作お笑いホール　おの字
- 1・00 劇　土曜日の天使
- 1・35 やりくりチヨ子さん
- 2・00 民謡風土記　斎太郎物語
- 3・00 相馬大作❶春日井梅鶯
- 6・00 リズム・アラカルト
- 6・15 劇　覆面の騎士
- 7・30 演芸クラブ
- 8・00 家族ゲーム　千葉信男
- 8・30 いづみシヨウ　ゲスト　茂田敏夫
- 9・00 劇　太郎行くところ　司葉子　大川太郎
- 9・30 古今東西恋物語
- 10・00 キング・アワー

# 寄席下席

上野鈴本＝（昼）金太郎、小円馬、助六、伸治、円馬、山陽、ぴん助・美代鶴、円遊、さくら、小文治（夜）夢楽、猫八、円右、米丸、正楽、枝太郎、ひろし・まり、金馬、今輔。新宿末広＝（昼）喜代太夫、馬の助、馬楽、つばめ、さん馬、円蔵、小さん、柳枝、百生（夜）小円朝、美蝶、馬生、松太郎、金馬、志ん生、貞丈、馬風、円生。人形町末広＝彦吾・雪恵、柳昇、遊三、ぴん助・美代鶴、小柳枝、枝雀、円馬、今輔、雛太郎、枝太郎、正楽、円遊、ひろし・まり、小文治。池袋演芸場＝（昼）照蔵、喜代志、貞花、悦郎・艶子、右喜松、馬太郎（夜）染の助・染太郎、さん馬、春楽、円生、つばめ、貞丈、龍光、柳枝。川崎演芸場＝百生、馬風、柳枝、小円朝、馬生、貞花、円蔵、小さん、亀松、さん馬。本牧亭＝（昼）一鶴、南鶴、伯治、伸、操、芦洲（三十日）講談研究会（三十一日）如燕独演会（夜）新内だるま会（二十一日）りう馬会（二十二日）林家照蔵会（二十三日）南鶴会（二十四日）話術研究会（二十五日）新内若草会（二十七日）奇術たのしみ会（二十八日）助六会（二十九日）竹本楽康会。

京都名匠陶芸展　二十五日―十一月六日まで、渋谷東横百貨店、旧館七階画廊で。

### おしゃべり横丁

演技課長の心中未遂　ニューフェイスに演技実習したんだろう。　―弥次馬

### 都々逸名選　小沢扇太郎選

いつまでも別れともない想いがさせる　もいちど抱えて熱いキス　墨ノ田・鈴木　忠彌

今年は豊年黄金の波に　乗って嫁御の荷が届く　長岡・鈴木六司仙

昔語りが身の上話になって今夜のひとりごと　蒲田・大塚　高久

待ってるお方にきまりが悪い　貴方に甘える赤電話　文京・木村いつ秋

信じて貴方を出しては見たが　旅も気になる泊りがけ　墨田・君　福

◇

あなたさえお嫌やでなければ構いませんわ　紅もつけずに束ね髪　選者

### はと笛

▽…高峰秀子の旦那様松山善三が松竹で『あこがれ』東映で『獅子丸一平』などのほかラジオの脚本まで書きまくり、このところ月に七本は軽いという稼ぎぶりだ。

▽…そこでおせっかい屋が『脚本料が彼の場合四十万円として一ヵ月に二百八十万円は稼ぐわけだが、とかく旦那さんが羽ぶりがよくなるとスター女房はいやになるものだから、高峰夫婦はいまや危機だね』などとやっている。まったくスターの旦那さまになると仕事もバリバリとはできなくなるもんですなァ……。

【写真は松山善三】